

文献 18

清水正輝, 鶴正樹, 陵本直純, 徳原彰紀, 森田恭弘. 最大背筋力に及ぼす円皮鍼の効果について. 東洋療法学校協会学会誌. 2010; 33: 159-61. 医中誌 web ID 2010167669

1. 目的

円皮鍼貼付が最大背筋力に及ぼす影響の検証。

2. 研究デザイン

比較臨床試験 (CCT)

3. セッティング

記載なし。

4. 参加者

鍼灸専門学校学生 21 名 (男性 11 名、女性 10 名)

5. 介入

Arm1: 腎兪群 無処置にて最大背筋力を測定した後、腎兪に円皮鍼 (PYONEX 0.6mm、セイリン社製)、委中にプラセボ鍼を刺入して同様に最大背筋力を測定。

Arm2: 委中群 筋力測定は Arm1 と同様で、腎兪にプラセボ鍼、委中に円皮鍼を貼付。

Arm3: 無処置群 筋力測定は Arm1 と同様で、腎兪、委中いずれにもプラセボ鍼を貼付。

6. 主なアウトカム評価項目

最大背筋力

7. 主な結果

腎兪群 介入前 114.1kg→介入後 120.6kg、委中群 介入前 98.7kg→介入後 97.6kg、無処置群 介入前 100.6kg→介入群 100.4kg

8. 結論

腎兪への円皮鍼貼付は最大背筋力に影響を及ぼした。

9. 論文中の安全性評価

記載なし。

10. Abstractor のコメント

最大背筋力に対する円皮鍼の影響を検討した論文である。定量化することが難しい鍼刺激による介入を、円皮鍼を用いて行っている点は評価できる。一方測定結果の解析方法が明記されておらず、また標準偏差や有意差も示されていないことから、著者が結論づける通り円皮鍼介入の効果があつたかどうかについては疑問が残る。前述のとおり円皮鍼は介入量を定量化しやすく、またシヤム鍼を用いることでマスクが可能なツールであるので今後の研究に期待したい。また本雑誌への掲載にあたっては査読が行われていないことを付記しておく。

11. Abstractor and date

金子泰久 2016.3.15